

広島大学インキュベーション研究拠点  
「本能行動の発現メカニズムに関する総合科学研究推進拠点  
—大学生の生活習慣及び科学リテラシーの確立へ向けて—」  
第2回 研究セミナー

本研究拠点の目的は、本能行動をはじめとする様々な生命現象を生命科学・健康スポーツ科学・行動科学等の学際・異分野融合的な立場から解明することです。

この度、学外から講師の先生をお呼びし、講演を行っていただきます。  
教員、院生、学部生を問わず多数のご参加をお待ちしております。

【日時】 2015年7月2日（木） 16：30～18：00

【場所】 総合科学研究科 第一会議室（M306）

【演者・講演内容】 笹浪 知宏（静岡大学 学術院農学領域）

繁殖戦略からみた本能行動—鳥類の交尾・受精を研究対象として—

笹浪先生は、鳥類で初めて顕微授精法でヒナの孵化に成功されました（Development 2014;141:3799-3806）。トキなどの絶滅種の復活や絶滅危惧種の繁殖へ大きな期待がなされています。季節繁殖性の鳥類が持つユニークな貯精や多精受精などについて、分かりやすく講演をしていただく予定です。

【問合せ】 浮穴和義（総合科学研究科  
行動科学講座 内線6571）

\*本研究セミナーは、総合科学推進プロジェクトの支援を受けています。

また、理系大学院（総合科学・理学・先端物質科学・工学・生物圏科学研究科）の認定科目として開催します。